

2026.1

52

ふゆ号



【開催報告】令和7年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター  
第1回事例検討会  
「障害者福祉分野におけるリハビリテーション支援」  
第2回事例検討会  
「健康づくり・介護予防へのリハビリテーション専門職の関わり」

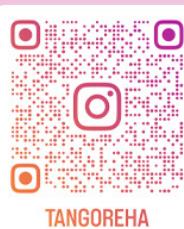
LINE 公式アカウント  
**友だち  
募集中**  
@513gckqy

研修会・事例検討会の最新情報は  
公式LINEでご案内しています  
申込開始や締切前のリマインドも届くので、  
ぜひご登録ください。

丹後圏域地域リハ支援センター 公式 LINE



公式 Instagram



## 令和7年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター第1回事例検討会

### 「障害者福祉分野におけるリハビリテーション支援」

日時:令和7年11月25日(火)15:00~18:30

場所:京都府丹後保健所講堂、WEB 参加者: 19名

#### 事例検討 テーマ 「進行性疾患の方の在宅支援について」

障害者地域生活支援センター  
もみの木 相談支援専門員

山末珠妃 氏

みねやま作業所 支援員

牛田和子 氏



今回は進行性疾患を抱える利用者さんに対して、在宅生活を継続できるように地域リハビリテーション支援センターと密に連携しながら多面的なアプローチを行った事例について検討しました。

地域リハビリテーション支援センターに相談・連携に繋げた流れなども詳しく聞くことができました!



実際に事例の方と関わったリハビリスタッフや相談支援専門員の感想や意見交換も行えました



## グループワーク

3グループに分かれて話し合い

テーマ：「参加者の各立場から障害者福祉分野のリハビリテーション支援を考える」

- ①事例発表の感想
- ②日常支援の振り返り
- ③リハビリ職と障害者福祉関係者との協働の可能性

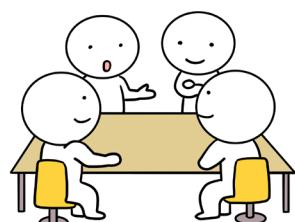
グループで  
共有した内容

障害のある方のこだわり、障害福祉のサービス利用、  
次につながる支援をどのように周知するか。  
必要と感じたときにどこに頼れるか、相談できるか。

利用者のモチベーションが低くなっていても、支援者が感じる必要性が次につながる支援となることもある。

医療は病院で悪いところを治してもらうというイメージしかなかったが、訪問という関わり方があることが驚きとともに有り難いと感じた。

## 障害者福祉分野におけるリハビリテーション支援を推進していくためは何が必要か？



障害のある方々がどんなことに困っているか、  
どんなことを支援してほしいかがわからないので、相互に話し合いが必要なのではないか？

障害者福祉分野のサービスの特徴や支援内容、  
対象年齢や特例等がわかると先の見通しが立ち、  
事前の準備がしやすいのでは？



参加者の感想



研修を通して、他職種で顔の見える関係ができたことで、お互いに相談しやすくなつたのではないかと思います。

障害福祉のサービスの知識が少ないので、例えば就労に繋げたいとなった時にどんなサービスがその人に合うのか等を相談できたり、どんなサービスがあるのかを知る場が今後あるといいなと思いました。



## 令和7年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター第2回事例検討会

### 「健康づくり・介護予防へのリハビリテーション専門職の関わり」

日時：令和7年12月15日（月）15:00～17:00

場所：丹後中央病院、WEB（ビデオ会議ツールZOOM） ハイブリット形式

参加者：14名

#### 報告

#### テーマ 「リハビリテーション専門職 の介護予防への関わり」

丹後圏域地域リハビリテーション  
支援センター サブコーディネーター  
理学療法士 **志水美智也 氏**



「健やか生きがい教室」「フレイル予防教室」「居場所づくり担い手研修」に専門職が  
関わるまでの経緯や内容について報告していただきました

#### 報告

#### テーマ 「通所型サービスAきらりんと きらりんでのセラピストの関わり」

介護老人保健施設  
リハ・ヴィラなぎさ苑 **高田峻輔 氏**  
作業療法士



通所型サービスAきらりんでの関わり、サロンなどへの講演・体操指導、なぎさカフェで  
の地域との関わりについて報告していただきました

#### 報告

#### テーマ 「人生100年時代の支え方」

京丹後市社会福祉協議会  
社会福祉士 **森口紀子 氏**



地域共生社会を目指して、京丹後市内で行われている、サロンの紹介や網野町三津  
区におけるごみだし支援事業について報告していただきました

## グループワーク

2グループに分かれて話し合い

テーマ：「参加者の各立場から健康づくり・介護予防事業での  
リハビリテーション専門職の活用を考える。」

- ①事例発表の感想 ②現状と課題
- ③リハビリテーション専門職が介護予防事業に参加する可能性

## 現状

- 介護予防や地域活動の現場では、多様なサロンや教室、住民主体の取組が数多く存在している
- リハビリテーション専門職に関わってほしいという声は多数

## 課題

- 専門職の関わりは限定的
- リハビリテーション専門職に活動内容や仕組みが十分に共有されていない
- 「専門職を呼ぶのは気が引ける」という心理的ハードルがある
- 講師謝礼等の財源確保の難しさ
- リハビリテーション専門職をつなぐ仕組みや窓口が分かりにくい

## 今後の可能性

- ★ リハビリテーション専門職が企画・運営段階から関わっていく
- ★ リハビリテーション専門職が指導・研修・フォローに関わる仕組みづくり
- ★ 見学や助言、相談といった緩やかな関わり方から始める



参加者の感想



他の市町村でのセラピストさんの活動の様子を知ることができてよかったです。社協さんの活動からも、今後もより地域のニーズに合わせた支援を提供できるように多職種で情報共有等していけたらと思います。



地域での専門職の在り方について考えさせられた。包括や社協が間に入ってリスト化やアプローチしたとしても、ボランティアとしてどこまで地域と関わってもらえるか、職務に影響が出ないか、あちこちから声を掛けられて引っ張りだこにならないか…など、いろいろな課題もあるなあと、感じた。

## 事例検討会の案内

### 第4回「子どものリハビリテーション支援へ一歩踏み出すために」

開催日時：令和8年1月21日（水） 18:00～19:30

場所：各所属先（WEB開催）

対象：子どものリハビリテーションに関わる（または関わる可能性のある）  
丹後圏域のリハビリテーション専門職



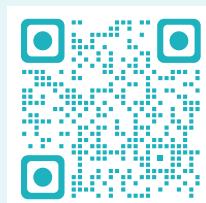
報告

「子どものリハビリテーション支援について－作業療法での取り組み－（仮）」

京都府立舞鶴こども療育センター 作業療法士 金塚里奈氏  
作業療法士 小和田浩之氏

<https://forms.gle/8bz4zbDSXCvhSZzK6>

申込先  
(締切1/14)



## 実践交流会のご案内

令和7年度

丹後圏域地域リハビリテーション実践交流会

### お気軽サミット



開催日時：令和8年2月6日（金） 15:00～17:00

場所：丹後中央病院ふたばホール、WEB（ハイブリット開催）

※相互交流がしやすい会場参加を推奨します

対象：丹後保健所管内（宮津与謝地域・京丹後市）地域リハビリ関係者

実践報告

「生活期介護のその先へ」

life careかすみ 白間正樹氏

「ひとりじゃない防災～避難訓練を通して見えた支え合いのかたち～」

丹後圏域自立支援協議会 医療的ケア部会 丹後保健所 行待卓哉氏

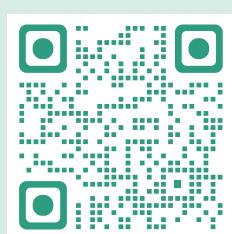
障害者地域生活支援センターもみの木 渡邊明子氏

『地域課題を解決する？『しくみ』ではなく『とりくみ』』

おむすびの会 世話係 いなおか じょうじ 氏

<https://forms.gle/T6AAxqTZqfeFEAkPA>

申込先  
(締切1/30)



#### 編集後記

##### 編集後記

今年度も丹後圏域の課題を話し合う事例検討会が開催されました。令和7年度は「小児を含めた障害福祉」「介護予防事業」「災害リハビリ」「小児リハビリ」をテーマにしております。今後も小児リハビリの事例検討会、実践交流会お気軽サミットの開催がありますので、丹後圏域に従事されている皆様の普段の活動を知る機会としてご参加の応募をお待ちしております（H.S）

「丹後地域リハ」で検索！

編集/発行：丹後圏域地域リハビリテーション支援センター（公益財団法人丹後中央病院）  
連絡先：TEL0772-62-8301/FAX0772-62-8302 / e-mail tango-rehabili-shien@tangohp.com

